

平成 29 年 3 月 17 日  
水管理・国土保全局 治水課  
河川環境課

## 第 2 回「ダム再生ビジョン検討会」の開催 ～ダム再生ビジョンの策定に向けて～

国土交通省では、既存ダムを有効活用したダム再生の取組をより一層推進していくため、それに必要となる方策を示す「ダム再生ビジョン」の策定に向けて、第 2 回「ダム再生ビジョン検討会」を平成 29 年 3 月 22 日（水）に開催します。

平成 27 年の関東・東北豪雨や平成 28 年に相次いで発生した台風などにより、近年、深刻な水害が頻発している一方、渇水による取水制限が毎年のように全国各地で発生しています。

また、水力などの再生可能エネルギーの導入を積極的に推進するとされていることなどにも対応することが必要となっています。

さらに、ダムの長寿命化を図り効用を永続させることや、自然環境や水環境の改善を図ることが重要となっています。

このような状況の中、既存ダムを有効活用したハード対策・ソフト対策の実施事例が積み重なってきており、また、高度な施工技術や降雨観測技術等、これらの対策を支える技術が進展してきています。

これらを踏まえ、今後、既存ダムを有効活用するダム再生の取組をより一層推進していくため、それに必要となる方策を示す「ダム再生ビジョン」の策定に向けて、第 2 回「ダム再生ビジョン検討会」を下記のとおり開催します。

### 記

1. 日時 平成 29 年 3 月 22 日（水） 10:00～12:00
2. 場所 中央合同庁舎 2 号館 16 階国際会議室
3. 委員 別紙のとおり
4. 議題 (1) ダム再生ビジョン骨子案  
(2) 「ダム再生」の名称について
5. その他
  - ・検討会は公開にて行います。
  - ・会議の傍聴を希望される場合は、3 月 21 日（火）14:00 までに、件名を「ダム再生ビジョン検討会傍聴希望」とし、氏名（ふりがな）、所属、連絡先（メールアドレス、電話番号）を明記の上、以下のメールアドレスもしくは FAX 番号宛にお送り下さい。  
<傍聴登録先> 水管理・国土保全局 治水課  
企画専門官 村田 啓之（内線：35562） 戦略・情報係長 紺野 晶裕（内線：35563）  
代表：03(5253)8111 直通：03(5253)8453 FAX：03(5253)1604  
メールアドレス:hqt-mizukokudo\_chisui@ml.mlit.go.jp
  - ・事前申し込みがない場合、傍聴をお断りする場合があります。
  - ・会議室の収容人数を超える場合は、申し込み先着順とします。なお、1 社（団体）につき 1 名までとさせていただきます。
  - ・カメラ撮りは会議の冒頭（議事に入るまで）とします。
  - ・資料及び議事要旨は、後日、国土交通省ホームページに掲載いたします。
  - ・これまでの検討会の資料等は、下記 URL よりご覧ください。  
[http://www.mlit.go.jp/river/shinngikai\\_blog/dam\\_saisei\\_vision/index.html](http://www.mlit.go.jp/river/shinngikai_blog/dam_saisei_vision/index.html)

<検討会に関する問合せ先>  
水管理・国土保全局

治水課

企画専門官 村田 啓之（内線：35562） 課長補佐 成宮 文彦（内線：35662）  
代表：03(5253)8111 直通：03(5253)8453 FAX：03(5253)1604

河川環境課流水管理室

課長補佐 松森 博（内線：35492）

代表：03(5253)8111 直通：03(5253)8449 FAX：03(5253)1603

ダム再生ビジョン検討会  
委員名簿

池内 幸司 東京大学大学院工学系研究科 教授

宇治 公隆 首都大学東京都市環境学部 教授

柄谷 友香 名城大学都市情報学部 教授

佐々木 隆 国土技術政策総合研究所河川研究部  
河川構造物管理研究官

◎角 哲也 京都大学防災研究所 教授

戸田 祐嗣 名古屋大学大学院工学研究科 教授

中北 英一 京都大学防災研究所 副所長 教授

溝口 敦子 名城大学理工学部 准教授

皆川 朋子 熊本大学大学院先端科学研究部 准教授

吉村 千洋 東京工業大学大学院環境・社会理工学院 准教授

◎：委員長  
(敬称略、五十音順)